

地図の目的と表現

平成15年6月4日(水)～7月30日(水) 於 岐阜県図書館

地図は、その製作目的により、大きく一般図と主題図の2種類に区分されます。

一般図は、地形や水系、集落、交通路、農業的土地利用など、地表の形態とそこに分布する事物をどれかに重点をおくことなく、縮尺に応じて描いた地図のことです。国土地理院発行の地形図(縮尺1/1万、1/2.5万、1/5万)や地勢図(縮尺1/20万)、地方図(縮尺1/50万)などが一般図として代表的な地図です。なお、各都道府県や市町村が国土地理院発行の一般図などを利用して作製している各管内図も一般図です。

主題図は、特定の主題(目的やテーマ)に重点をおいて描いた地図のことです。描き方は、一般図の上に特定の主題について描くものと、はじめからその主題のために描くものがあります。多種

多様な地表面の事物・事象から1～2の主題を設定して描くわけですから、非常に多くの主題図が存在することになります。

また、主題図は表現方法も多彩で、色分けや段彩、統計や写真を取り入れたものなど様々な表現方法が使用されます。これらの主題図は、作製者の意図や主張する内容、理解のしやすさなどが考慮されて描かれています。

今回の展示は、当センターが所蔵する地図・分布図などの中から様々な主題(目的やテーマ)と表現方法により作製された地図及び当工房で作製した地図を展示し、地図の様々な目的とその表現方法の違いを楽しんでいただけることを目標に企画しました。

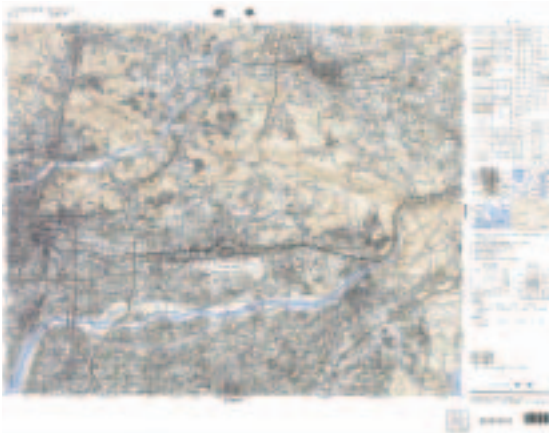


図 1:50,000地形図「岐阜」

図 は、一般図の代表的な一つである国土地理院発行の1/5万地形図です。図 は図 を基にして、図 の上に土地利用をその種類によって色分けして作製した、同じく国土地理院発行の土地利用図

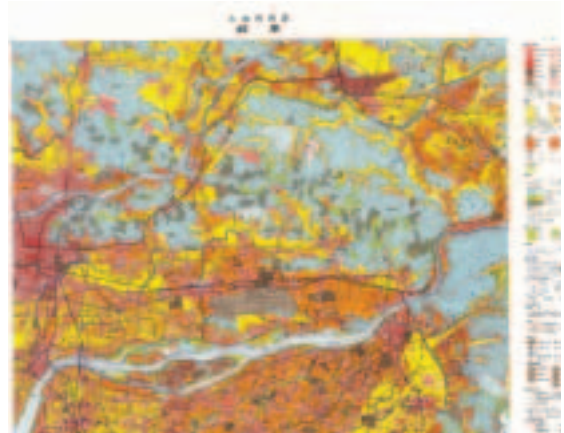


図 1:50,000土地利用図「岐阜」

=主題図です。

この種の主題図は、現在の地表の姿と比較しやすいメリットがありますが、少し煩雑になって読みにくい場合があります。



図 岐阜県方言地図「支度」

図、図 は主題図で、はじめからその主題のために描かれたものです。一般図の上に描いた主題図と違い、主題(テーマ)を特化させた地図です。主題の他の事項は最大限省略してあります。

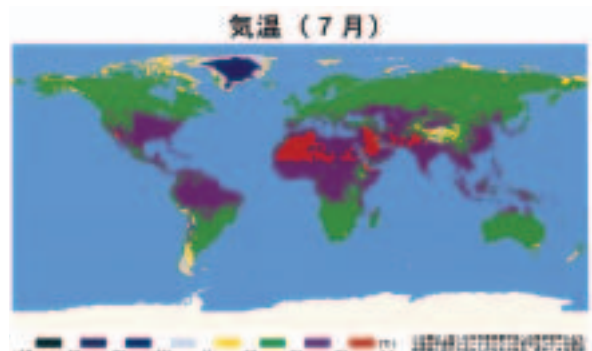


図 地球環境画像「気温7月」

このため、主題を捉えやすいというメリットはありますが、省略された情報が必要になった場合、他の地図も用いなければならない不便が生じる場合があります。